



# 桑の緑

小坂小学校 学校便り  
令和3年4月14日  
文責：校長 江上 知男



英語の授業(5年)



初めての給食(1年)

## 新年度の学校生活が本格的に始まりました！

4月12日の週から、新しい学年での学校生活が本格化しています。年度当初の発育測定、地区児童会、交通教室等が行われているほか、給食も始まり、1年生は「初給食」を体験しました。カレーライスを、みんなおいしそうに残さず食べていました。さらに、早くも学習が始まりました。何人かの先生が、「学年が上がったら、見違えるように落ち着いた態度になった」とつぶやいていました。学年が変わり、担任や教室が変わることで心も一新され、「高まりたい」という張り切った気持ちが表に出ています。つくづく「新学期は子どもを成長させるなあ」ということを実感しています。学校も、「学級のルール作り」など今の時期に取り組むべきことに力を注いでいます。

4月17日(土)には、昨年度1回しかできなかった授業参観も予定しています(「今」しかできないかも知れません！)。ぜひ、子どもたちの生き活きとした姿を見ていただけたらと思います。

## 学校教育目標は「気付き、考え、行動する小坂っ子の育成」

4月12日号でも触れましたが、今年度の学校教育目標は「気付き、考え、行動する小坂っ子の育成」です。あえて、昨年度と変えていません。この目標は、「学校が行う全ての教育活動における目標」です。すなわち、小坂小学校行う全ての活動は、学校教育目標を達成することを目指して行うこととなります。

- 粘り強く取り組み、確実に身につける子ども **【根気】**
- 自分で考え、積極的に表現・行動できる子ども **【創造】**
- まわりの人を大切に、共に伸びようとする子ども **【共生】**

それでは、「気付き、考え、行動する子ども」とはどんな子どもなのでしょう。それを左の3つの子どもの

姿【根気】【創造】【共生】で表しました。学校は、学校での全ての時間を使って、知・徳・体の力を高めていきますが、その目的は「社会に出て通用する、自立・自律した人を育てること…すなわち自分の力で生きていく力を付けること」です。そのため、この3つの姿が重要だと考えています。学校教育目標については、17日(土)のPTA総会でも説明させていただきます。

新学期になり子どもたちは新しい教科書を手になりましたが、以前は「教科書は無償ではなかった」ことをご存知ですか？「教科書の無償化」は、憲法26条(教育を受ける権利)をもとに高知県の保護者たちが立ち上がり、全国運動を展開した末に昭和38年12月に「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」が成立したことにより実現しました。「我が子にきちんと教育を受けさせたい」と強く思う親たちの願いがこもっているのです。どうか、各ご家庭で教科書をお子さんと一緒に手に取っていただき、「いろんな人の思いがこもっていること」を実感いただければありがたいです。